

ユニヴァーサルデザインオペラ「天空の町～別子銅山と伊庭貞剛」のWEB配信による上演 オペラプラザ岡山

活動の目的

「プロ・アマ、年齢、またハンディのあるなしに関係なく、誰もが輝ける舞台を！」という趣旨のもと、オペラの公演活動を継続して行ってきた。

岡山ではオペラに触れる機会はまだまだ少なく、その鑑賞は高価なもの、難しいものという印象が強い。またオペラを含む舞台や音楽に興味があっても、経験のあまりない人にとっては、参加できる機会や団体が少ない状況がある。経験の有無に関わらず誰もが参加できる本格的なオペラを、オーケストラ演奏・全幕日本語により上演し、参加者はもとより、観客にとってもオペラを身近に親しむ機会を提供することを目指す。作品を通して自己表現できる場を提供し、ひいては地域の活性化と文化芸術活動の振興を図る一助となるよう、今後も活動を継続していきたい。

活動の内容及び経過

コロナ禍により、2020年3月～9月末まで練習会場である公民館が使えなくなった。10月以降、練習可能な広い会場が見つかり、練習を再開することができたものの、人数制限、換気や接触を避けることなどの制限の中での活動となった。また、これまで指導を受けていた監督が県外在住者であるため、来岡がかなわなかった。それでも、久しぶりに一緒に練習できる喜びは大きく、3月の公演に向けて準備を進めていた矢先、新型コロナの第3波により、再び練習は中断。これまで通り、市民会館に観客を入れて公演を行うことも断念し、当日収録したものをWEB配信することとした。オーケストラを含めた出演者が、密を避けて演奏できるよう演出をやり直した。また、撮影や編集、配信のノウハウをもつスタッフを急遽探し、依頼して収録に臨んだ。チケット収益に代わる資金調達のため、クラウドファンディングにも挑戦した。

活動の成果・効果

コロナ禍のため、練習も本番も二転三転し、その都度メンバーで検討を行ってきた。WEB配信やクラウドファンディングといった新しいことに挑戦し、やり遂げたことは大きな成果であり、団体の成長につながった。

今回の演目は二度目の上演であったが、オーケストラの編曲を全面的に改定し、質の高い演奏を行うことができた。また、様々な制限の中で、公演をやり遂げられたことは、メンバーの自信となった。Web配信にあたり、協力してくれた撮影・編集のスタッフと繋がりができたことも今後につながる貴重な財産である。

クラウドファンディングでは、第一目標の30万円を



オーケストラも舞台上で密を避けて演奏



対面や接触を避けた演出と演技



動画配信用の撮影風景



初めてのクラウドファンディングと配信

早々にクリアし、ネクストゴールとして50万円を設定した。多くの方からご支援をいただき、改めて活動の意義を感じることができた。

今後の課題と問題点

新型コロナウイルスの感染状況や新しい生活様式は、すぐには変わらないと思われる。そうした中で、多数のメンバーが集まり、声を出して歌ったり演技をしたりする活動は、本番の公演だけでなく、練習の場所や方法といった点からも困難が予想される。また、公演も今年度同様に配信とする予定であるが、チケット収入が見込めないことから、資金調達や支出を抑える工夫などもしていく必要がある。

- 代表者：広瀬千加子 ●所在地：岡山市中区平井
- TEL：090-6656-1976
- E-MAIL：opera_plaza_okayama@yahoo.co.jp
- URL：http://blog.goo.ne.jp/operaplazaokayama/
- 設立年：2009年 ●メンバー数：20名